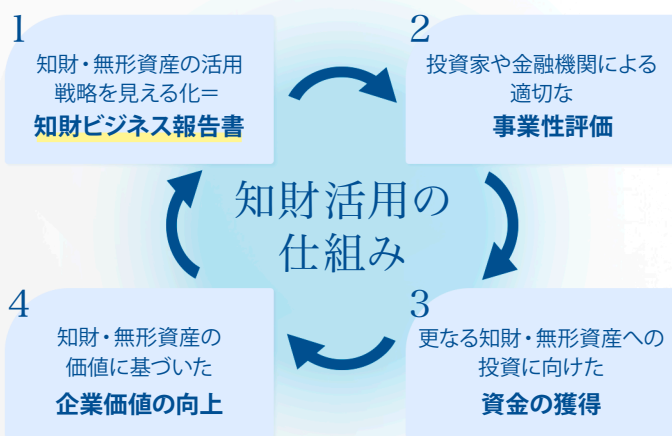


令和8年度特許庁 知財金融事業 参加事業者募集

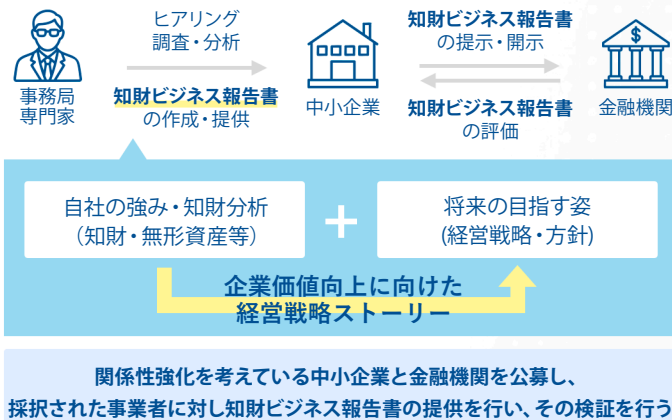
知財金融事業とは

地域金融機関が、中小企業の事業の内容や成長可能性を、知財に着目して理解し、評価した上で、それを踏まえて必要な事業や経営の支援を行うこと（＝知財金融）を促進します

知財金融事業が目指す仕組み



令和8年度実施内容



2026年、 事業性融資が大きく変わります！

2026年5月25日に「事業性融資の推進等に関する法律」が施行され、企業価値担保権が創設されました。これは、これまで担保とすることが難しかった在庫や売掛金、そして技術・ノウハウ・ブランドといった知的財産まで含めた「事業そのもの」を一体として担保にする、画期的な制度です。

これにより、優れた技術やビジネスモデルを持つものの、不動産などの物的担保に乏しいスタートアップや中小企業にとって、事業の将来性や成長性そのものを評価された上での資金調達の道が大きく拓かれます。金融機関の皆様にとっては、中小企業の真の価値を見極めることで、新たな取引先を開拓する大きなチャンスとなります。



鍵は「知財」にあり！ 企業価値担保権と知財金融の親和性

企業価値担保権の活用において、最も重要になるのが「事業の将来性の客観的な評価」です。事業が将来にわたって収益を生み出し続けることができるか、その根拠はどこにあるのか。その答えの核心こそが、模倣困難な強みとなる「知的財産」です。

知財金融は、まさにこの「目に見えない価値（知的財産）」を可視化し、事業性評価に繋げる取組であり、知財金融事業の活用は、企業価値担保権を活用した融資判断の精度を飛躍的に高める強力な武器となります。

つまり、知財金融への取組は、来るべき企業価値担保権の活用に向けた最も効果的な準備なのです。



令和6年度以降に作成した一部の知財ビジネス報告書については知財金融ポータルサイトに公開しております。下記のURLを参照ください。

▶ <https://chizai-kinyu.go.jp/cases>



応募方法

令和8年度特許庁「知財金融事業」
参加事業者募集

公募期間

令和8年 6月1日(月) 10:00 ~
8月31日(月) 17:00 まで

※採択は順次行い、採択予定件数に到達次第、募集終了を予定しております。

説明会

下記日程で公募説明会を実施いたします。申込方法は右記URLを参照ください。
第1回: 6/5(金) 第2回: 6/17(水) 第3回: 6/26(金) 開催時間: 10:00-11:00

応募書類・応募方法

募集要項・応募書類は、下記のURLからダウンロードしてください。

▶ https://chizai-kinyu.go.jp/offers/r8_application/

中小企業と金融機関にて応募書類の必要事項を記載し、事務局宛に**応募書類を送付**してください。

▶ 知財金融事業事務局
ip_finance@tohmatu.co.jp



お申込いただけるコース

01



基本コース

知財の強みを明確化することで、将来の目指す姿に向け、定性的な経営戦略ストーリーの方向性を整理します(R6、R7年度と同様の内容)

こんな方におすすめ

- 金融機関
取引先企業の強みと今後の事業構想を把握し、将来的な融資や本業支援に向け、関係を強化したい
- 中小企業
自社の強みを整理し、金融機関からの融資等の支援獲得に向けた対話に繋げたい

02



将来キャッシュフローコース

基本コースの内容に加え、知財の強みを活かした事業の将来キャッシュフローの算定を含む定量的な経営戦略を取りまとめます(本年度より新設)

こんな方におすすめ

- 金融機関
取引先企業の知財の強みを活かした事業の将来キャッシュフローを把握し、投融資の方針の検討に活用したい
- 中小企業
知財の強みを活かした事業の将来キャッシュフローを算定し、金融機関等からの投融資獲得を目指したい

03



企業価値担保権設定調査コース

将来キャッシュフローコースの内容に加え、リスク分析やリスク発現時のリカバリープランの検討を行い、企業価値担保権の設定可能性を検討します(本年度より新設)

こんな方におすすめ

- 金融機関
新たな融資の形である企業価値担保権の活用可能性を把握し、取引先の支援に向けた準備を進めたい
- 中小企業
知財の強みを活かした事業の成長力やポテンシャルに基づく新たな融資制度活用の準備を進めたい

作成スケジュール

1か月目

2か月目

3か月目

4か月目

5か月目

6か月目



基本コース



将来キャッシュフローコース



企業価値担保権設定調査コース

書類提出審査・採択

報告書作成

As isの整理

To beの検討

報告書作成

As isの整理

To beの検討

報告書作成

As isの整理

To beの検討

お問い合わせ先

知財金融事業事務局 有限責任監査法人トーマツ E-mail : ip_finance@tohmatu.co.jp